

祝小学校だより 第5号 (地域版)



協心

令和4年9月22日(木)

文責 校長 土屋弘明

実りの2学期がスタートしました!!

ヒーローになる時、それは今!!

1年で一番長い81日間の2学期がスタートしました。2学期は、運動会やマラソン大会、祝っ子祭りなど大きな行事が目白押しです。

これらの行事への取組の中で、仲間と協力したり自分の限界に挑戦したりといった経験を積んで、子供たちが大きく成長する学期でもあります。校庭で行った始業式では、『一生懸命』を合い言葉に、全力で目の前のことに取り組むことが成長の鍵になるという話をしました。

88人それぞれの夏休みの体験を生かし、実りの多い2学期になることを願っています。

楽しい夏休みでした



2学期
スタート

PTA奉仕作業ありがとうございました!

2学期も元気にがんばります

9月3日(土)、学校の杜と校庭の環境整備作業へのご協力ありがとうございました。早朝より大勢の皆様のご参加のもと、側溝の砂上げや雑草取りなどを精力的に行っていただき、短時間で終了することができました。また地域の方に、ご厚意でダンプ4台分の山砂を前日に入れていただきました。おかげで気持ちよく整備された校庭のもと、子供たちは運動会の練習に安全に取り組むことができました。当日は、「祝小学校150周年実行委員会」の方にも通学路の除草や土ならしなどにご協力いただきました。併せて感謝申し上げます。



日頃の積み重ねが命を守る～防災訓練～

9月1日(木)、防災の日に合わせて、防災訓練を実施しました。自治体によっては、コロナ感染の拡大で実施を見送るなどの報道もありましたが、子供たちの大切な命を守るためには、日頃からの訓練の積み重ねが大切です。みんな放送や先生の指示をしっかりと聞き、落ち着いて避難行動をとることができました。



縄文土器にドキドキ! ~釈迦堂遺跡博物館出前授業~

釈迦堂って実はすごいです



9月5日(月)、釈迦堂遺跡博物館の学芸員を講師にお招きし、6年生対象の出前授業が行われました。釈迦堂遺跡は、甲州市と笛吹市の境に位置し、日本で2番目(1116点)に多い土偶が出土した遺跡で、国の重要文化財に指定されています。



祝小は、甲州市を代表して、校長が博物館協議会の委員に委嘱されています。当日は、土器や矢じりなどの複製だけでなく、本物の出土品も見せていただき、子供たちはドキドキしながら触っていました。私たちも初めて知ることがたくさんあり、太古の人類の知恵とたくましさを実感するよい機会となりました。

一生懸命はかっこいい ~全校集会~

- 低学年 元気が一番 一生懸命がかっこいい
- 中学年 素直さが一番 一生懸命がかっこいい
- 高学年 一生懸命がかっこいい 当たり前はもっとかっこいい



活躍を期待しています



9月7日(水)の全校集会で、2学期の合い言葉『一生懸命』について、同じ一生懸命でも低学年と中学年、高学年では、一生懸命のレベルが同じではないという話をしました。それぞれの学年に応じて、まずは、スポーツの秋、運動会に一生懸命取り組む姿がみられました。各委員会からは、図書委員会から「落ち着いた心で読書をしよう」、給食委員会から「規則正しい食生活の大切さがわかる」という9月の目標が発表されました。読書の秋、食欲の秋もバッチリです。

また、集会のはじめには、2学期の学級役員の任命を行い、2年生から6年生の学級役員15名に任命書を手渡しました。どの顔も意欲満々でやる気にあふれていました。2学期も安心です。



私たちに任せてください!!

敬老の手紙に感謝の気持ちを込めて



9月19日(月)の敬老の日にあわせて、地域の先輩の皆様が、元気で健康にお過ごしいただけるように、児童会で話し合い、『励ましのお手紙』を贈らせていただきました。地域の88歳以上のお年寄りの方へ、1年生から6年生まで児童全員で心を込め、一生懸命書きました。手紙を書きながら、改めて地域に住むお年寄りの方を尊敬し、長生きをお祝いするとともに、感謝の気持ちをもつことができました。

